

山行報告書

日時	2019年5月2日(木)～5日(日)		天候	晴
山名	八ヶ岳 (縞枯山-茶臼山-北横岳-蓼科山)			
CL	A部	参加者	Z津 S田 T永 S本 (総勢5名)	
5/2(木) 晴	8時10分博多発(のぞみ12号)=11時31分名古屋着 12時名古屋発(しなの11号)=13時52分塩尻着 塩尻発14時16分(JR)=14時43分茅野着 15時40分茅野発(バス)=16時32分北八ヶ岳ロープウェイ着 16時40分ロープウェイ麓=16時50分山頂駅着...坪庭...17時25分縞枯山荘着			
5/3(金) 晴	6時30分縞枯山荘出発...6時46分雨池峠...7時43分縞枯山頂...8時19分展望台...9時49分分岐...9時19分茶臼山...10時25分分岐...11時24分坪庭...昼食...12時41分北横岳分岐...13時18分三ツ岳分岐...13時25分北横岳ヒュッテ...13時49分北横岳南峰...14時2分北横岳北峰...15時北横岳ヒュッテ着			
5/4(土) 晴	6時40分ヒュッテ出発...8時山頂駅出発(ロープウェイ)=8時10分麓駅(ロープウェイ) バス=9時45分蓼科山登山口...12時32分幸徳平...14時52分蓼科山頂上...15時20分蓼科山頂ヒュッテ着			
5/5(日) 晴	6時15分蓼科山頂ヒュッテ発...8時10分蓼科山南西...9時57分蓼科山登山口着 11時10分蓼科山登山口発バス=11時22分東白樺湖着 昼食 12時2分東白樺湖発バス=12時47分茅野駅着 茅野近く茅野ステーションホテル(入浴) 14時26分茅野発(JR)=14時51分塩尻着 15時3分塩尻発(しなの16号)=17時1分名古屋着 17時13分名古屋発(のぞみ45号)=20時33分博多駅解散			
(コメント)	<p>当初は、「ちょっと残雪がある春山を楽しむ」がテーマでしたが、4月中旬の降雪のため、結構ガッツリの雪山になりました。そのため、北横岳→蓼科山の縦走を諦めて、一旦ロープウェイで下った後で、登り直したのは正解でした。</p> <p>天候が良かったため、それほど大袈裟な冬山装備は必要ありませんでしたが、12本爪アイゼン/ピッケルが全く違和感がない世界で、期待以上の雪山を楽しむことが出来ました。</p> <p>赤岳が主峰の南八ヶ岳、ズッシリ大きな甲斐駒ヶ岳の南アルプス、中央アルプス、御岳山、北アルプスの素晴らしい展望を堪能することが出来ました。(A部)</p> <p>4日間、素晴らしい天気恵まれ、とても楽しい山行となりました。</p> <p>赤岳など他の八ヶ岳の山並みはもちろんのこと、遠くに北岳などの南アルプス、中央アルプス、御岳山、乗鞍、そして槍ヶ岳などの北アルプス、すべてが見渡せ、素晴らしい眺めでした。青い空と雪をかぶった山並みが、今目に焼き付いています。</p> <p>この天気を呼び込んだ我がバーバリーパンツには称賛の言葉しかありません。その輝かしい戦績に新たな1ページが加わりました。何事につけ控えめな私のことゆえバーバリーの自慢話はこれくらいで。</p> <p>蓼科山頂ヒュッテでの宴会(労山の会員カード割引で買ったビールの美味しかったこと!)の時、寒が入り込み雪が降ったのは、山の神様の粋なプレゼントだったのでしょうか。太陽や星が隠れたのはこの時だけでしたから。</p> <p>縞枯山、北横岳、蓼科いずれの山も雪は多く、凍り付いた斜面もありましたが、久しぶりの12本歯アイゼンは何よりも心強い味方でした。雪山は封印していたのですが、春の雪解けとともに雪山封印も解け落ちそうな自分が怖い...。(Z津)</p> <p>ちょっと残雪がある北八ヶ岳を楽しむつもりでしたが、3・4月の季節はずれの大雪のためコース変更になりました。残雪が多く残った山道をアイゼンで歩いたこともまた楽しく、天気も3日間快晴で蓼科山山頂も風がなく快適でした。</p> <p>蓼科山からの朝日は南アルプスが赤く焼けたときは非常に美しかったです。</p> <p>その後の下山は急坂をガチガチで石交じりの雪道とで日差しで雪解けた石交じり道が交互にあり苦労して下山しました。</p> <p>茅野駅で風呂に入りさっぱりして帰路につき満足できた山行でした。(S田)</p> <p>真冬の雪山とは違う今回の八ヶ岳は手袋不要だしダウンなんて無意味。でも軽アイゼンでは少し心もとない。3日目の蓼科山は行こうか? どうしようか? 迷いに迷いました。結局天気良好という事で登頂決意、夕方6時ごろに外は吹雪いていましたが、翌朝はピカピカの下山日和は何はともあれ楽しく大満足な山行。リーダー皆様がたに感謝です。(T永)</p>			

締め切り直前まで申し込みを迷っていましたが、行きたい気持ちが強く参加しました。山のすばらしさは皆さんのコメントでもわかりますので、私は八ヶ岳の宿についてお話しします。

一泊目はロープウェイで上がったところから歩いて20分ほどの縞枯山荘でした。炭のこたつを囲んで小屋の方たちと談笑。静かでとても楽しいひとときでした。不思議な縞枯についても教えていただきました。

二泊目は北横岳ヒュッテ、夕食にすき焼きが出たのでびっくりでした。また翌朝食に鯖の煮つけが出て美味しかったこと。

三日目は蓼科山頂ヒュッテ、オーナーの女性がピアノ生演奏してくださり、夕食は煮込みハンバーグでした。

三泊ともそんなに大きな小屋ではなかったのですが、一人ひとりにお布団もあり快適な宿でした。季節外れの雪山を体験でき参加して良かったです。蓼科の下りで苦勞しましたが今は楽しかったことばかり思い出します。お天気(バーバリーのお陰か皆の行いか)素晴らしい景色を見ることができ、皆さんに感謝です。記録(S本)

項目	小計	内訳
交通費	¥45,840	
JR切符(博多-茅野往復)		¥40,860
バス(茅野駅~ロープウェイ入口)		¥1,250
ロープウェイ往復		¥1,900
バス(ロープウェイ入口~蓼科山登山口)		¥330
バス(蓼科山登山口~東白樺湖)		¥500
バス(東白樺湖~茅野駅)		¥1,000
山小屋代	¥24,400	
縞枯山荘(1泊2食)		¥8,000
北横岳ヒュッテ(1泊2食)		¥8,600
蓼科山頂ヒュッテ(1泊2食、労山割引)		¥7,800
その他	¥500	
日帰り温泉(茅野ステーションホテル)		¥500
合計	¥70,740	

